

平成24年度財団法人JKA補助事業 結果報告



この事業は、競輪の補助金を受けて実施したものです。
<http://ringring-keirin.jp>

当会では、財団法人JKAの補助を受け、「国際工作機械技術者会議（IMEC）」を開催したので、その概要を本誌にて報告する。

平成24年11月1日～6日まで、東京ビッグサイトで開催されたJIMTOF 2012（第26回日本国際工作機械見本市）を機会に、当会及び（株）東京ビッグサイトの共催により、第15回国際工作機械技術者会議（The 15th IMEC）を開催した。

11月2・3日の両日、東京ビッグサイト会議棟レセプションホールにおいてオーラルセッションを、11月1日～6日まで、同東3展示ホールにおいてポスターセッションを開催し、盛会裡に閉会することができた。

オーラルセッションでは、国内外の第一線で活躍している研究者・技術者から、2日間で15の講演が行われた。本セッションには国内外より延べ472人（前回379人）が参加し、各講演を通じて活発な技術交流を行うことができた。

一方、ポスターセッションには、国内外の大学、研究機関及び日工学会員から47機関が参加し、各機関における工作機械関連の先端的研究開発成果が、ポスター形式で発表された。今回は59に及ぶ興味深いテーマが発表され、来場者との意見交換が活発に行われた。

なお、今回のポスターセッションで発表された研究テーマの中から、国際工作機械技術

者会議運営委員会の審査を経て、最優秀賞1件、優秀賞5件が以下の通り選定された。

【最優秀ポスター賞 Best Poster Award】

- ・「びびり振動に対する動剛性無限大化を実現する革新的中ぐり工具の設計」
名古屋大学 大学院工学研究科機械理工学専攻 超精密工学研究グループ

【優秀ポスター賞 Excellent Poster Award】

- ・「レーザスペックル法を用いた超精密加工面の表面性状評価」
東京工業大学 精密工学研究所 吉岡研究室
- ・「微細表面テクスチャを有する高機能切削工具の開発」
大阪大学 大学院工学研究科機械工学専攻 榎本研究室
- ・「同時5軸制御加工における高速な切削抵抗予測手法」
埼玉大学 大学院理工学研究科 人間支援・生産科学部門 機械工作研究室
- ・「ダイヤモンド工具の摩耗抑制による高硬度材の超精密切削加工」
東京農工大学 大学院工学研究院 中本研究室
- ・「高速・超高速切削速度領域で出現する切削現象」
横浜国立大学 大学院工学研究院 篠塚研究室